



総合博物館リニューアルオープン記念企画展示

「ランの王国」開催について（お知らせ）

開催概要：生物学者チャールズ・ダーウィンが「生物種は進化する」という命題を立証する上で、大きな根拠としたのがランの花に見られる見事な適応現象でした。地球上の陸上植物の3大科の一つであるラン科は2万種にも及ぶ種多様性を誇ります。地球生命の5界体系の中の3つ：植物界・動物界・菌界をそれぞれ代表するラン科・昆虫・菌根菌の3つの生物群の共進化が、ラン科の種多様性を育みました。

動物界の頂点に立つと思いついでいる私たち人類は、未曾有の地球環境悪化、生物多様性の崩壊を引き起こし、絶滅の危機への一步を歩み始めています。動物の1種である人類は今こそ、植物であるランのしなやかでしたたかな生き様に学ぶときではないでしょうか。

今回は、特に「ボタニカルアート」と「香り」を効果的に活用した展示を試みます。

開催趣旨：ラン科は陸上植物の3大科の一つとされ、2万種にも及ぶ種多様性を誇っています。ラン科の特徴、多様性と分類体系、人間文化との関わりに加え、花と昆虫との共進化、生物間相互作用などを分かりやすく説明し、ともすれば静的にとらえられがちな植物の動的な側面を紹介し、植物生態学・進化学への興味を引き出す展示を試みます。他方で、盗掘や環境破壊などによるラン科の減少、絶滅危惧についても紹介し、自然保護、環境保全について考える契機にします。

会 期：平成 28 年 8 月 5 日（金）～9 月 25 日（日）

北海道大学総合博物館（札幌市北区北 10 条西 8 丁目）

※札幌駅北口より徒歩 10 分、北 12 条駅より徒歩 8 分

主 催：北海道大学総合博物館

共 催：国立科学博物館筑波実験植物園

協 力：東京都小笠原支庁、礼文町、花王株式会社、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園、flos society、北方山草会、船迫吉江

開館時間：10:00～17:00（金曜日は 21:00 まで）

休 館 日：毎週月曜日 ※月曜が祝日の場合は開館、翌平日が休館

注意事項：本学では、構内への車両乗り入れを規制しています。

バス・地下鉄等の公共交通機関のご利用をお願いします。

お問い合わせ先

北海道大学総合博物館 事務室

TEL : 011-706-2658 FAX : 011-706-4029 E-mail : museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp

ホームページ: <http://www.museum.hokudai.ac.jp/>